Rotary
国際ロータリー第2580地区　2024-25年度
沖縄首里ロータリークラブ会報
ロータリーのマジック
“ご縁”を紡ぎ、さらに繋ごうロータリーのマジック
2024-25 Vol. 22

2025年6月6日（金）　第55回例会

【ハイブリッド開催】例会場：なは市民活動支援センター　＆　オンライン：ZOOM

会長の時間

沖縄首里RC会長　坂東 隆弘

Umekich Yoneyama
勝海舟は、おそらくその時、アメリカの現状を土産話として聞きながら、立派に成長し帰国した青年が、差し出す著書本の題字を求められるままに「提督彼理（ペルリ）」と筆で書いたのであろう。黒船浦和来航から始まる激動の明治維新を思い出したに違いない。
黒船のペリー提督への憧れ、アメリカ留学時代に生地ニューポートをわざわざ訪ねてまで書き上げた処女作「提督彼理（ペルリ）」。
私淑する勝海舟に８年間の留学の成果の一つとして、題字の書をお願いした28歳の青年は、米山梅吉、その人でした。
(16の著書・出版物を遺している・非売品も含む)

Umekich Yoneyama

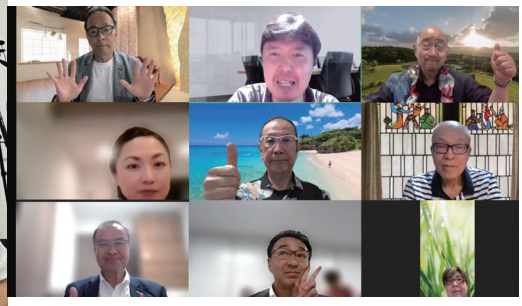
日本のロータリークラブの生みの親、米山梅吉の生涯は、大変ドラマチックでありました。NHKの朝ドラ的な波乱万丈の人生で、彼とかかわった登場人物も豪華キャストであります。
米山梅吉は、1868年慶応４年（明治元年）2月４日　江戸城無血開城の年に、大和国高取藩の江戸詰めの藩士・和田竹造の三男として東京芝田村町で生まれました。母は、三島大社の神官の娘で、当時としては最も教養のある家庭に生まれたことになります。５歳の時、父の死去に伴い、家族は母の実家である伊豆の三島に移り、母の手一つで育てられました。
梅吉は幼児から神童の誉れ高い英才で、長泉村の尋常高等小学校の課程にあたる映雪舎（普向寺）に学んでいた頃からその成績のよさが嘱目（しょくもく）されます。
この頃、隣村の大名主米山藤三郎の目に留まり、梅吉を養子にと望みました。明治７年に生まれたばかりの「はる」と娶らせる気持ちもあったと思われます。1879年（明治12年）のことで、以来、米山梅吉と名乗ることになりました。
維新の波は、とても奇妙な形でこの静かな三島の田舎に暮らす梅吉の周りに押し寄せ影響します。
1881年（明治１４年）梅吉は、沼津中学校に進みました。約８キロの道を毎日歩いて通ったと言います。沼津中学校は前身を沼津兵学校といい、徳川慶喜が大政奉還して駿府に隠棲した際に、多くの旧幕臣がこの地に移り住み、その子弟の教育のために作られた学校です。
勝海舟らの肝いりで西洋文化を取り入れた教育を目指し沼津に作られた私学ですが、梅吉はここに関わりを持った誇りを込めて「幕末西洋文化と沼津兵学校」（1934年）の著書を遺しています。
初代校長はオランダ帰りの西周、儒学、蘭学に秀で、後に山県有朋らと日本陸軍の基礎を作りました。その他に、明治六大教育家の一人、中村正直や山岡鉄舟が教授陣に名を連ねています。明治３年西周が東京に移り、この「危険」な兵学校は閉校となり、そのあとが沼津中学校となり、梅吉は13歳で入学しました。この参集した旧幕臣は当代きっての知識人でもあり、この時、梅吉に日本最高の知性に学ぶ維新の影響による奇跡的な機会が生まれます。
当時の校長は江原素六。クリスチャン教育者で、英和学園、麻布中学（麻布学園）の創設者でもあります。梅吉は、それまでの漢学に加え、蘭学、西洋文化など新しい学問に触れ、その知識欲がさらに膨らんでいきます。梅吉は弁論を好み、また自分で文学誌などを作り閲覧し、東京で発行されていた「顕才新誌（えいさいしんし）」にもしばしば投稿し、夏目金之助（漱石）と並んで梅吉の作品が多く取り上げられたと云います。
成績優秀、友達も多く順風満帆な学生生活でしたが、このままで行くと、旧家を継いで地主として一生を過ごさねばならない、向学心に燃える梅吉は、こうした前途に対する煩悶から、家出を考えるようになります。「沼津ではもう学ぶものは学んだ、この上は上京して、どんな苦学をしてでもそれ以上の勉強をしたい」という願望があり、ついに16歳の時、家出し３日がかりで東京に着いたそうです。先輩をたよって、梅吉は銀座の学校に入学しましたが、そこでは満足できず、もっと深い勉強がしたいと、間もなく土居光華先生の塾に移りましたが、そこでも梅吉は満足しませんでした。しかし、この塾で藤田四郎という親友を得て、後年梅吉が三井銀行に入社するきっかけになります。
アメリカへ行けばお金がなくても、スクールボーイをしながら学校へ通えることを知った梅吉は渡米留学することを考えはじめます。そこで、梅吉はしばらく学問をおいて、東京府の吏員（公務員）試験を受け合格、働き資金を貯めることにし、その一方で、福音英語学校の夜学や東京英和学校に通って英語を習い始めます。
２年ほどたち、梅吉は、だまって米山家を出てきていたことを悔い、米山家を訪ね、謝罪し、すべてを許してもらい、アメリカ留学することも了解してもらいました。
そして1887年（明治20年）10月、梅吉は、晴れて米山家の養子となり入籍し、そして、翌年、親兄弟に見送られて渡米しました。
このころ、学費をもって留学する青年は殆んどおりませんでした。アメリカには貧しい青年のために学問の道が開かれていました。こうした学生はスクールボーイと呼ばれ、住む部屋を与えられ、仕事の合い間に学校へ行くことが許されていました。この頃の経験・苦労がのちの彼自身生前が行った留学生支援に対する基となったと思われます。ベルモント・アカデミー（カリフォルニア州）、ウエスレアン大学（オハイオ州）、シラキュース大学（ニューヨーク州）で８年間の苦学の留学生活を送ります。
1895年（明治28年）、梅吉はアメリカから帰国しました。新聞記者を目指していた梅吉は、アメリカで書いた原稿「提督彼理」（提督ペリー）を出版しました．この本の題字は先に述べたように勝海舟に書いてもらっています。このころ、梅吉は勝海舟と親しく、榎本武揚（えのもとたけあき）、福沢諭吉とも交友がありました。
1896年（明治29年）10月、梅吉は米山はると結婚しました。新聞記者になることをあきらめた梅吉は、英語のできる人を求めていた日本鉄道会社に入社しましが、生活は決して楽ではありませんでした。
梅吉は長女が生まれたのを機に、旧友藤田四郎の義父・井上馨の推薦で三井銀行へ入行することになりました。1897年（明治30年）30歳の時でした。この頃、政界では伊藤博文、陸軍では山形有朋、財界では井上馨と言われていました。生活は安定しました。梅吉は頭角を現し２年目には上司から認められ、優秀な３人に選ばれ、２年かけて欧米の銀行を見て学んでくる役を命じられました。
同行の３人でまとめた報告書は、三井銀行ばかりでなく日本の銀行を改めるものとなりました。いつしか梅吉は三井の米山ではなく、日本経済界の代表者の一人と見なされるようになりました。
1914年（大正３年）、47歳の時、「新隠居論」という考えを発表しました。これは、年寄りは後進に仕事を譲り、これまでの経験を生かして社会に尽くすことをすすめるものでした。
1920年（大正９年）、53歳のとき、1905年にポール・ハリスがアメリカで創ったロータリークラブを梅吉は日本初のロータリークラブ・東京ロータリークラブを設立し、会長になりました。そして創成期の中心となっての奉仕に力をそそぎました。（戦時中は「水曜クラブ」と名を変え、ロータリーの精神は絶えることなく受け継がれます。）
大正13年56歳のとき　　三井信託株式会社を創立　初代社長に就任しています。信託業法が制定されると逸早く、新分野を開拓し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日でいうフィランソロピー（Philanthropy※）の基盤を作りました。
晩年は財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。
また、子どもの教育のために、はる夫人と共に私財を投じて小学校（青山学院初等科の前身）を創立しました。“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ”これは米山梅吉の願いでもありご自身の生涯そのものだったようです。“他人への思いやりと助け合い”の奉仕の精神を　身をもって行いつつ、そのことについて多くを語らない陰徳の人であったといわれています。
1946年（昭和21年）４月28日、長泉村の別荘で永遠の眠りにつかれます。78歳でした。
ロータリー米山奨学事業は、1952年に東京ロータリークラブで始められ、1967年財団法人ロータリー米山奨学会として認められ、2012年に公益法人に移行しました。
既に故人だった米山の名を冠したのは、生前、アジア人留学生の面倒をみていた米山の遺志を継ぐ最もふさわしい事業であり、日本のロータリーに偉大な足跡を残した米山を永遠に偲ぶことのできる「無形の金字塔」にしたいと考えられたためです。何よりその背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい、自分たちが世界の人々と友情を結ぶことができると証明したい、という当時のロータリアンたちの強い願いがありました。
私たちも、今一度、米山梅吉の志を想い、ロータリー活動を自分にとっての「奉仕するロータリー」を考え、目指し、行動しましょう。

*私淑：尊敬する人に直接には教えが受けられないが、その人を模範として慕い、学ぶこと

例会次第

開会点鐘	坂東 隆弘 会長
ロータリーソング「君が代」「OSRC の歌」	
誕生日祝い	クラブ管理運営委員会
ビジターゲスト紹介	榊 京子 副幹事
寄付者の認証	坂東 隆弘 会長
会長報告の時間	坂東 隆弘 会長
幹事報告	土田 光一 幹事
委員会報告等	各委員長
卓話『なんくるないさ』じゃ済まされない、ロータリーのデジタル戦略 RID2700 地区 DX 推進委員会 委員長 福岡東 RC 田村 志朗 様	
ニコニコボックスの紹介	司会
閉会点鐘	坂東 隆弘 会長

例会の様子



卓話

『なんくるないさ』じゃ済まされない、ロータリーのデジタル戦略

RID2700地区DX推進委員会 委員長 福岡東RC 田村 志朗 様

今回の卓話では、RID2700 地区 DX 推進委員会 委員長 田村 志朗 様 (福岡東 RC) が『なんくるないさ』じゃ済まされない、ロータリーのデジタル戦略」をテーマに、クラブ運営の DX の必然性と実践例を熱弁した。
出版社を経営し福岡東 RC に所属する同氏は、コロナ禍を機に地区 DX 推進委員会を創設。
FAX 出欠や紙資料を見直し、LINE 連絡、アプリ風 Web ツール、マイロータリー活用など“便利の積み重ね”が認知負荷を減らし「続けられる善意」を支えると説いた。
AI 生成の PR 動画や月信電子版、100 キロウォーク完歩 10 回の経験も紹介し、「奉仕とは地球への家賃」との学びを披露。妖怪人間ベラのリメイクを例に、旧来の常識を更新する勇気を促した。さらに地区内 60 クラブの会員減少を衛星クラブ設立で補う実情に触れ、DX は会員増強策ではなく『入りやすいロータリー』を整える下地だと強調。認知負荷という心理学的概念を示し、手間の大小が参加意欲を左右すると指摘した。最後に実演した地区専用 Web アプリ「2700 ナビ」は例会場 MAP と月信電子版を一画面に集約し参加者を驚かせ、変革への一歩を後押しした。
卓話後の質疑も交わされ、未来志向の空気が会場に満ちた。

※本記事は、例会の録音データをもとに生成AIを活用して要約・編集しています。 内容の正確性については確認を行っていますが、一部発信者のニュアンスと異なる表現がある可能性がございます。

ビジター・ゲスト紹介

来訪ロータリアン - makeup -

RID2700	地区 DX 推進委員長 (福岡東 RC)	田村 志朗	様	沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ	喜納 美優	様 via zoom
RID2680 滝川中高 IAC 顧問 兵庫 E クラブ会長		福山 太一	様	沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ	宮城 綾子	様 via zoom
沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ		田澤 靖代	様	沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ	仲 昌代	様 via zoom
沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ		大城 英明	様	沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ	田村 貴久子	様 via zoom
沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ		田名 彩子	様	沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ	岩井 かすみ	様 via zoom
沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ		高良 仁浩	様	沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ	菊池 加奈子	様 via zoom
沖縄首里女性活躍ロータリー衛星クラブ		高江洲 由香	様			

(順不同)

誕生日祝い ～6月生まれ～

上田 香織 会員（6月 8日　生まれ）
坂東 隆弘 会員（6月15日　生まれ）
大城 裕美 会員（6月27日　生まれ）

お誕生日おめでとうございます!

幹事報告

土田 光一 幹事

- 理事会報告（審議事項）
  - 次年度会長方針の件　承認されました。
  - 地区インターアクト年次大会の協力金の件　３万円出金承認されました。
  - 事務局交替事案の承認の件　承認されました。事務局員：菊池さん事務局：首里流染
  - 青少年リーダー養成ラーニング合宿セミナーを継続事業にする件　承認されました。
  - ロータリーバリオ基金に改称の件　同意しない事に決まりました。
- 報告事項
  - 第 2580 地区ガバナー事務所から RLI ファシリテーターお引き受けのお願い及び RLI ファシリテーター講習会の案内が届いています。事務局よりメールにて配信されていますのでご確認お願い致します。

主な活動・会議

- 2025 年 7 月 4 日 (金)　山代会長年度の第一例会
- 2025 年 8 月 1 日 (金)　ガバナー公式訪問例会

可能な限りリアル出席をお願い致します。

ニコニコ BOX 報告　本日の投入額　¥5,000（4件）

土田光一 幹事
田村委員長、福山会長ようこそ沖縄へ。ありがとうございます。

新城 恵子 元ガバナー補佐・衛星クラブ議長

榊 京子 副幹事・社会奉仕委員長・クラブ研修
坂東会長、一年間お疲れ様でございました。土田幹事、お世話になりっ放しでございますが、次年度も宜しくお願い申し上げます。

大城 裕美 クラブ管理運営 (親睦交流行事) ・OSRSC 議長エレクト
坂東会長、１年間楽しく温かい会をありがとうございました。土田幹事、１年間ありがとうございます。又、次年度もどうぞよろしくお願いします。遠方からの参加感謝致します。

出席報告

参加者：31名　【うち会員：18名 (リアル参加:12名, オンライン参加:6名) / 35名 [出席率:52%] 】

次回例会のお知らせ

- **第56回 例会**
  開催予定日時：2025年 6月20日（金）19:00～20:00
  開催方式　　：オンライン（zoom）
- **第57回 例会**　「山代会長年度 第 1 回例会」
  開催予定日時：2025年 7月4日（金）19:00～20:00
  開催方式　　：ハイブリッド
  会場：なは市民活動支援センター（なは市民協働プラザ内2階・3階）
- **第58回 例会**
  開催予定日時：2025年 7月18日（金）19:00～20:00
  開催方式　　：オンライン（zoom）
- **第59回 例会**
  開催予定日時：2025年 8月1日（金）19:00～20:00
  開催方式　　：ハイブリッド ガバナー公式訪問例会
  会場：なは市民活動支援センター（なは市民協働プラザ内2階・3階）

沖縄首里 RC 事務局
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 2-21-1-201 IJU 株式会社内
Email osrc-office@okinawashuri-rc.jp
Call 098-867-3300